



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 新晃工業株式会社

コード番号 6458 URL <http://www.sinko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柏原 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 津澤 勲

TEL 03-5640-4150

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,146	8.2	189	—	197	—	134	802.3
23年3月期第1四半期	5,679	8.9	6	△66.8	4	△57.0	14	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 171百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.19	—
23年3月期第1四半期	0.58	0.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	34,199	17,347	45.5	599.90
23年3月期	36,064	17,383	43.4	602.92

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 15,575百万円 23年3月期 15,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	8.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	2.1	450	13.3	500	25.0	250	32.6	9.63
通期	30,000	4.1	2,150	6.5	2,100	3.8	1,200	8.8	46.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	27,212,263 株	23年3月期	27,212,263 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,249,138 株	23年3月期	1,248,852 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	25,963,340 株	23年3月期1Q	25,964,272 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 追加情報	7
(7) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により、部材調達網の寸断や、電力供給不足への対応など、企業が事業活動に強い制約を受ける状況で推移いたしました。当業界におきましても、設備投資等先送りの傾向が強く、事業環境は一層厳しさを増しました。

このような状況のもと、当社グループは、省エネルギー製品の開発・改良を進める一方、大型の更新案件や産業空調案件のほか、中小型案件の受注活動に積極的に取り組んでまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<日 本>

省エネルギー製品等の拡販に努めた結果、売上高は5,106百万円(前年同四半期比9.5%増)となりました。利益面におきましては、受注管理の強化及びトータルコストの圧縮等に努めた結果、セグメント利益(営業利益)は179百万円に改善いたしました。

<ア ジ ア>

中国を中心として堅調な景気拡大が続くなか、売上高は1,088百万円(前年同四半期比2.7%増)となりましたが、価格競争激化の影響を受け、セグメント損失(営業損失)は5百万円となりました。

この結果、当社グループの売上高は、6,146百万円(前年同四半期比8.2%増)と好調に推移いたしました。利益面におきましては、営業利益は189百万円、経常利益は197百万円、四半期純利益は134百万円(前年同四半期比802.3%増)と好転いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は34,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,864百万円減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加321百万円、売上債権の減少2,299百万円及びたな卸資産の増加305百万円等によるものであります。

負債は16,851百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,828百万円減少となりました。これは主に、仕入債務の減少1,098百万円、未払法人税等の減少664百万円等によるものであります。

純資産は17,347百万円となり、主に四半期純利益の計上及び配当金の支払により、前連結会計年度末に比べ35百万円減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は期初の計画通り堅調に推移いたしました。今後の景気は、震災の影響による経済活動の停滞や夏場の電力供給不足等、なお先行き不透明であり、当社を取り巻く事業環境も予断を許さない状況が続くと予想されますが、平成23年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,461	4,783
受取手形及び売掛金	15,378	13,078
商品及び製品	480	723
仕掛品	603	623
原材料	797	840
その他	674	609
貸倒引当金	△345	△328
流動資産合計	22,050	20,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,260	4,234
土地	4,794	4,794
その他（純額）	1,060	1,017
有形固定資産合計	10,115	10,047
無形固定資産	496	521
投資その他の資産		
その他	3,451	3,348
貸倒引当金	△49	△49
投資その他の資産合計	3,402	3,299
固定資産合計	14,013	13,868
資産合計	36,064	34,199

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,620	5,521
短期借入金	3,972	4,166
1年内返済予定の長期借入金	493	499
1年内償還予定の社債	50	50
未払法人税等	779	115
賞与引当金	446	249
その他	1,388	1,467
流動負債合計	13,752	12,070
固定負債		
長期借入金	1,801	1,663
退職給付引当金	1,348	1,379
役員退職慰労引当金	25	26
その他	1,753	1,712
固定負債合計	4,928	4,781
負債合計	18,680	16,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	4,924	4,924
利益剰余金	6,516	6,443
自己株式	△412	△412
株主資本合計	16,851	16,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	150
土地再評価差額金	△920	△920
為替換算調整勘定	△490	△433
その他の包括利益累計額合計	△1,197	△1,203
少数株主持分	1,730	1,772
純資産合計	17,383	17,347
負債純資産合計	36,064	34,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,679	6,146
売上原価	4,111	4,433
売上総利益	1,568	1,713
販売費及び一般管理費	1,561	1,523
営業利益	6	189
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	27	28
持分法による投資利益	9	11
雑収入	21	11
営業外収益合計	60	53
営業外費用		
支払利息	32	25
為替差損	19	13
雑支出	10	8
営業外費用合計	63	46
経常利益	4	197
特別利益		
貸倒引当金戻入額	103	—
受取保険金	—	30
その他	19	—
特別利益合計	122	30
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	121	227
法人税、住民税及び事業税	122	21
法人税等調整額	△1	76
法人税等合計	121	98
少数株主損益調整前四半期純利益	0	129
少数株主損失(△)	△14	△5
四半期純利益	14	134

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	0	129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	△62
為替換算調整勘定	38	98
持分法適用会社に対する持分相当額	6	6
その他の包括利益合計	△10	42
四半期包括利益	△10	171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14	129
少数株主に係る四半期包括利益	3	42

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調 整 額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	ア ジ ア	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	4,658	1,021	5,679	—	5,679
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6	38	45	△ 45	—
計	4,665	1,060	5,725	△ 45	5,679
セグメント利益又は損失(△)	0	△ 14	△ 14	21	6

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額21百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調 整 額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	ア ジ ア	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	5,104	1,041	6,146	—	6,146
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	46	48	△ 48	—
計	5,106	1,088	6,194	△ 48	6,146
セグメント利益又は損失(△)	179	△ 5	174	15	189

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額15百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(7) 重要な後発事象

当社及び連結子会社 新晃空調工業(株)は、平成23年7月1日付で、適格退職年金制度を廃止し、その一部を確定拠出年金制度へ移行いたしました。

この制度移行に伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)を適用し、退職給付制度の一部終了損益として当第2四半期連結会計期間において177百万円の特別利益を計上する見込みであります。

また、当社はこの制度移行に伴い、退職給付債務の算定の精度を高め、期間損益計算をより適正化するため、退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更いたします。この変更により、当第2四半期連結会計期間において90百万円の特別損失を計上する見込みであります。